

# 遠洋マグロ3割休漁へ

## 燃料高影響 刺し身値上がりも 民間団体調査

世界の遠洋マグロは燃料代高騰で漁船の採算え縄漁船の三割が休漁が悪化しているためする見通しであること、休漁は日本のほか二十八日、業界団体に台湾や中国などに拡の調査で分かった。燃大。メバチマグロやキ

ハタマグロなど大半が日本向けで、スーパーなどで売られる刺し身の小売価格が値上がりする可能性もある。

調査した業界団体は、遠洋マグロ業の内外の業界団体が加入する「責任あるまぐろ漁業推進機構」(東

京、OPRT)。OPRTが各国の業界団体に実施した聞き取り調査によると、日本のはえ縄漁船はまだ組織的には休漁していないものの、台湾約六十隻、中国約四十隻、韓国約二十隻など全世界で約四百隻が既に休漁している。さらに、日本を含めた各国合計で約二百六十隻が休漁を検討。休漁する漁船はOPRTに登録する漁船約千二百隻のうち約四百隻になる。日本では、最大の業界団体「日本かつお・まぐろ漁業協同組合」が約三百八十隻のうち最低二割の休漁を検討している。OPRTは「刺し身用マグロの供給減少は避けられない」としている。

どで真剣に受け止めてくれると理解している」と一定の期待感を示した。両代表はこの日、六カ国協議議長の武大偉・中国外務次官とそれぞれ協議したほか、ヒル次官補は齋木局長とも協議。日米首席代表協議では六カ国協議の日程を話し合ったが、

開催時期の見通しは立たなかったという。受信料収入伸び NHK増収増益 07年度、2年連続 NHKは二十八日、二〇〇七年度決算を発表した。事業収入は前年度比百二十五億円増の六千五百五十七億円

## COP9 独が年820億円拠出

### 熱帯雨林保護で首相表明

【ボン＝三浦耕喜】 ドイツ西部ボンで開催中の生物多様性条約の第九回締約国会議(COP9)は二十八日、各国環境担当相による閣僚級会合を開いた。開幕の演説でドイツのメルケル首相は、熱帯雨林の保護に毎年五億(約八百二十億円)を表明した。

【ボン＝三浦耕喜】 この中で、メルケル首相は「今や、毎年千三百万の熱帯雨林が失われている。これは多くの生物種の死滅であり、地球の肺の喪失を意味する」と強調。ドイツの取り組みとして、二〇〇九年から一二年までに計五億、一三年以降は毎年五億を拠出する考えを明らかにした。

説明する。

日本の鴨下一郎環境相はCOP9最終日の三十日に出席し、一〇年に名古屋市での開催が内定している第十回会議(COP10)に向けた取り組みについて

核計画申告は「作業部会後」 米朝協議が終了 【北京＝新員憲弘】北

## アフリカ会議 全体会合始まる

第四回アフリカ開発会議(TICAD)は二十八日、開会式に続いて、全体会合に入り、成長の加速化▽人間の安全保障の確立▽環境・気候変動問題への対応の三テーマで、アフリカ各国首脳が順番に演説。日本が首脳との会談を続行。開会式に出席後は十三カ国首脳と会談した。

朝鮮の核問題をめぐる六カ国協議で、米首席代表を務めるヒル国務次官補と北朝鮮の首席代表、金桂冠外務次官は二十八日、北京の米大使館で引き続き協議した。ヒル次官補は、この日の協議で「拉致問題の重要性を強調した」と述べたが、北朝鮮側の反応については明言を避けた。日本の首席代表、齋木昭隆アジア大洋州局長は同日夜、「北朝鮮が拉致問題な

めぐる声が相次いだ。福田康夫首相は二十七日に続き、参加各国首脳との会談を続行。開会式に出席後は十三カ国首脳と会談した。